

株式会社 筑波エンジニアリング

品質保証計画書

承認	審査	審査	作成
森下	家坂	吉村	柴田



作成:新事業推進事業部
2011年4月1日

会社基本理念

(筑波理念) 【常に顧客の立場に立ち・行動し、顧客の役に立つ事を考えております】
又、社会に貢献出来る会社作りとして<企業理念>を作成致しました。

企業理念

- ・技術に裏付けられた設計合理化を目指す会社とする。
- ・社員の「家族の繁栄・喜び」・「社会へ貢献」の出来る一翼を担う会社とする。

会社品質方針

お客様のニーズにご満足にお応えし、また関連法規の厳守及び社会的要求事項を配慮した製品設計、サービスを行うため、以下の方針を定めます。

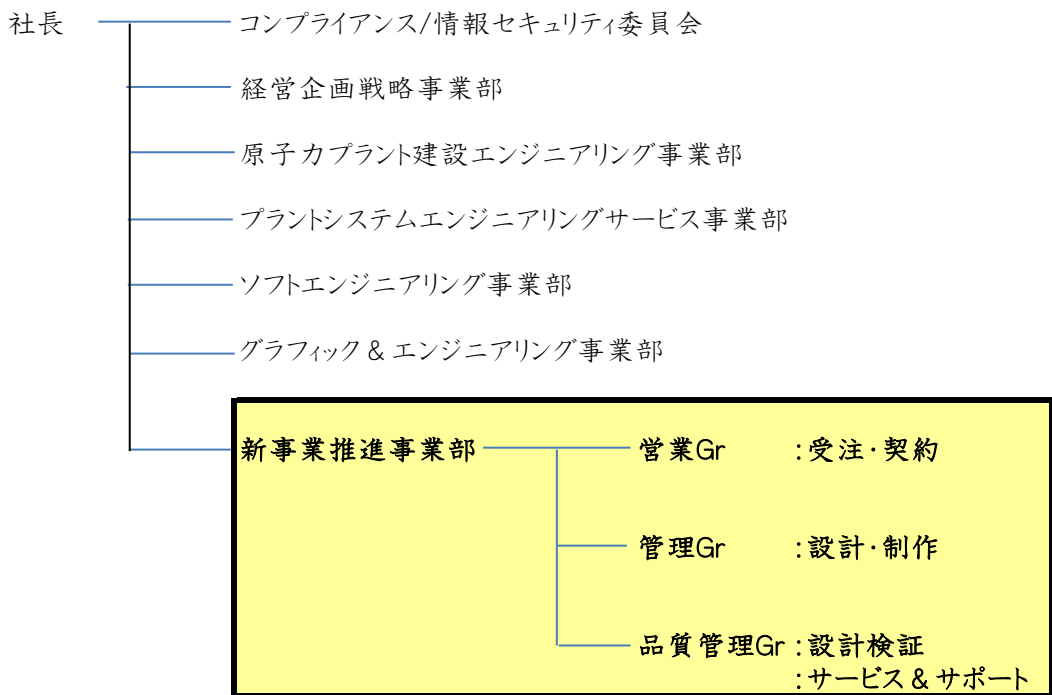
1. 品質の向上・改善を誠意と技術とスピードで実践する。
 2. 顧客の満足と社会の信頼に応じる製品を提供する。
 3. 提供する製品・サービスの品質、信頼性の継続的改善に努める。
- この品質方針は、社内コミュニケーションのあらゆる手段を通じて全社員に周知徹底する。

新事業推進事業部(以下新事推とする)

品質方針

1. 検査元設計図と製品・その製品の据付け照合に対し、高品質と向上心を持って取り組むことを新事推に徹底する。
2. 新事推で取り扱う製品の特性熟知し、製品に品質を確保する。
3. 製品据付後の検査・試運転を確実にし、不良の発生を防止する。
4. 品質管理においては、主たる業務である現地据付検査を確実にし、検査不具合の発生を防止する事に努める。

【品質保証組織図】



新事推
教育・訓練

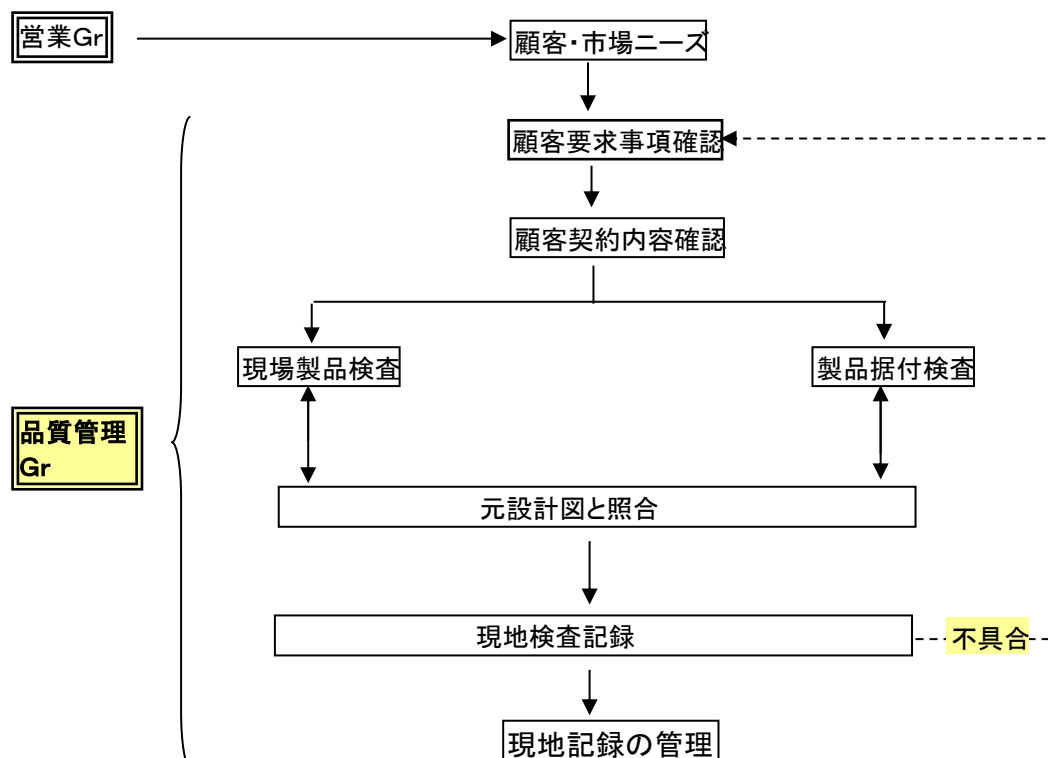
1. 教育・訓練は、単に社員の職務遂行能力の向上にとどまらず、各自が向上意欲に燃え、自ら学ぼうとする姿勢の強化に努めます。
2. 教育・訓練は、長期的視野に立ち経営者・社会・顧客・社会のニーズを踏まえて立案してまいります。
3. 製品の信頼性、安全性を高めるため「教育・訓練」を外部機関(顧客品質教育・東商教育)を活用し、社内品質管理Grとともに外部委託会社と計画的かつ継続的に行います。
4. 三現主義の考えを取り込んだ教育に重点を置き、実施してまいります。
三現主義:現場・現物・現実の品質
5. 専門分野での技術向上を目指すために「資格取得」「品質信頼の向上」のための知識習得を行っております。

新事推
文書管理

1. 製品据付・検査・試運転を行う分野においては、全ての関係文書を本社にて一括管理する。
2. 品質管理の分野においては、顧客の管理システムに則った管理を行う。

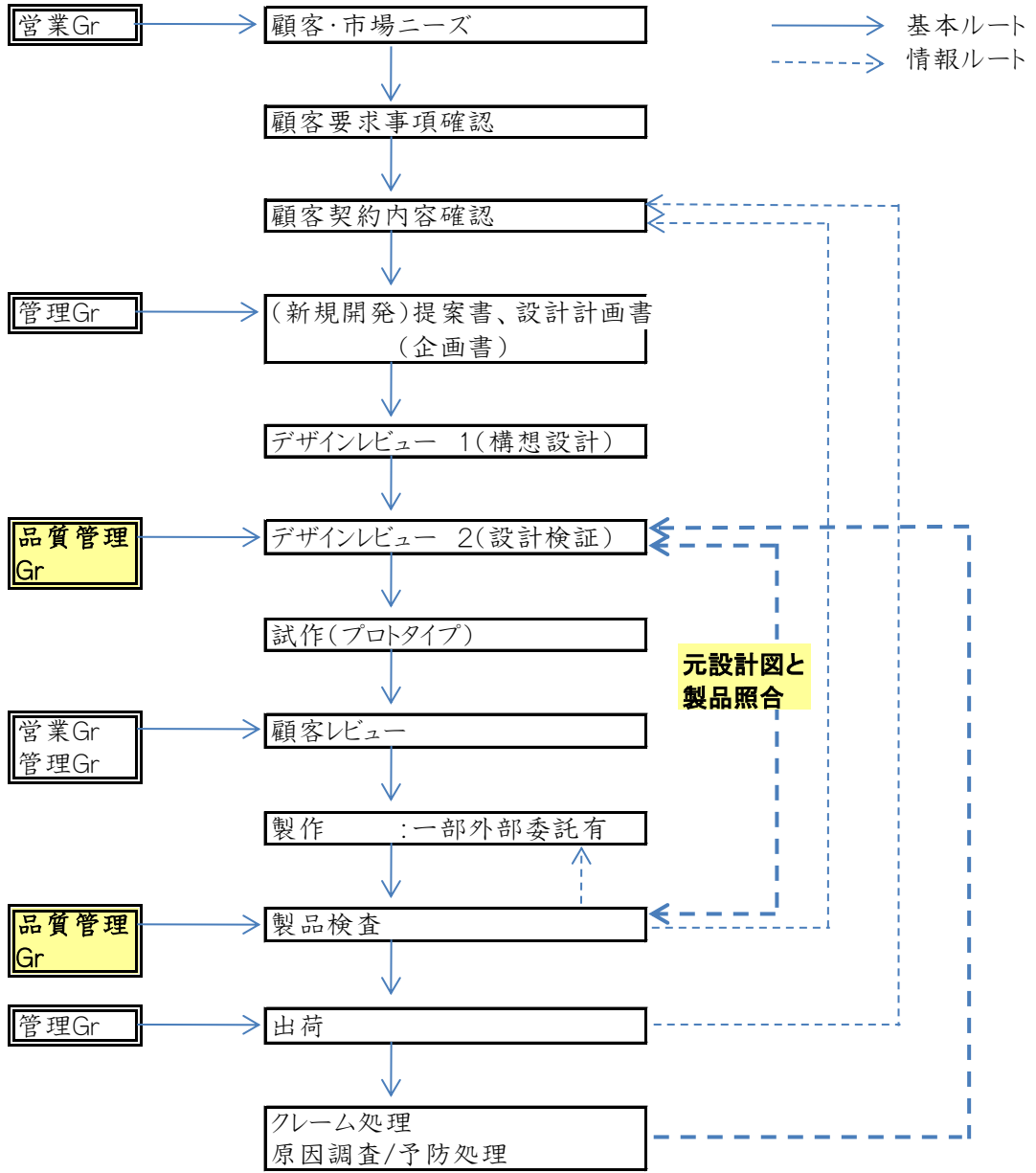
新事推 【品質保証フロー】

受注・契約



会社 【品質保証フロー】

受注・契約



新事推 受注・契約	市場のニーズあるいは、顧客の要求を十分調査した上で、その期待に応えることの出来るよう しっかり内容の確認を行います。
設計	顧客の要求事項に合わせて、機能・品質を満足する設計計画及び提案を行います。 また、過去のデータ等を活用し起こりえる故障とその原因、影響度を分析し、リスク対策を行います。 構想設計の進んだ段階で、品質の確認を行い試作品を製作しデザインレビューにおいて検証を 行います。
製作	品質管理Grは、完成した製品に対して検証を行います。 外部委託加工を行う場合は、委託会社より品質保証計画書の提出を求め品質管理をお互い に向上することを協議することとする。
クレーム	フィールドで発生したクレームは全て管理Grへ集約され、管理Grの設計と品質管理Grが主体と なって原因調査、再発防止の実施を行い、その情報は全社的な問題として共有化を進めます。 また、製品の改善に努めてまいります。
現地検査	顧客管理システムに則った管理を行う。 検査に使用する測定器は、顧客よりの貸与を原則とするが、顧客よりの要求が有った場合は別途 調整する。
現地検査 記録	顧客(管理)検査システムには、顧客の許可を得て指定用紙に記載し、記録内容は顧客の承認 を得る事。 尚、現地検査実施において、検査不具合が発生した場合には速やかに顧客に申し出る事。 又、その不具合の対策は、協議の上顧客の指示に従う事。
現地検査 品質記録 の管理	顧客指示に従い実施する事。